

キャリア支援セミナー「きばいやんせ、鹿大生2020！」

日 時 2020年12月5日(土) 13:30~16:30

場 所 【オンライン・会場同時開催】オンライン(ZOOM)および学習交流プラザ2F 学習交流ホール

司 会	高原 要次 氏	ラーニング・システムズ(株) 代表取締役社長 (1978年法文学部卒業)
ゲスト	井上 進 氏	丸和バイオケミカル(株) 代表取締役社長 (1980年農学部卒業)
	久保 尊裕 氏	大和ライフネクスト(株) 執行役員 (1988年工学部卒業)
	笠 和子 氏	原土井病院 緩和ケア内科医 (1979年医学部卒業)
	樺山 美喜子 氏	(株)鹿児島放送 報道情報センターニュース編集長 (1994年理学部卒業)
	多田 陽子 氏	多田陽子税理士事務所 (2002年法文学部卒業・2004年人文社会科学研究科修了)

12月5日(土)、キャリア支援セミナー「きばいやんせ、鹿大生2020！」が開催されました。6回目となる今回は、各分野でご活躍中のOB・OGの皆様をゲストにお迎えし、先輩スピーカーを務めていただきました。また今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインと会場で同時開催する形式で実施し、先輩スピーカーは会場及びオンライン、学生は全員オンラインでの参加となりました。

牧田邦宏キャリア形成支援センター長の開会挨拶に引き続き、佐野 輝学長の挨拶があり、ゲストの卒業生の皆様へのお礼と本セミナー立ち上げに至った経緯のほか、参加学生には先輩方の熱い思いに触れ、是非そのパワーを吸収していただきたいとの期待が述べられました。

第1部では、高原氏の司会で全体セッションが行われました。各ゲスト1人ずつ自己紹介をしていただいた後、高原氏から、“仕事をする“ということについて、本学卒業生で京セラ創業者の稲盛和夫名誉会長が提唱される「人生・仕事の結果=考え方×熱意×能力」という人生の方程式を引用して、お話しくださしました。また、経営者グループからは、経営とは何か、経営に必要な力、組織をまとめる要素などについて、専門家グループからは、技術を極めること、スペシャリストからプロフェッショナルにまで高めるべきことなどについてお話しくださしました。

第2部は、各スピーカーの6つのZOOMミーティングルームに分かれて座談会が行われ、参加者は、それぞれ興味のあるスピーカーのミーティングルームに入室して、座談会(25分×2回)に参加しました。座談会では、スピーカーから、これまでの経歴や失敗談、経験から学んだことや後輩たちに伝えたいことなどをお話しいただき、社会人の先輩として、時間の許す限り参加者の質問に答え、一緒に考え、アドバイスしていただきました。

クロージングでは、各ゲストから感想が述べられ、参加者の皆さんの自分の将来に向けた真剣さや熱意を感じたこと、学生さんと接して初心を思い出すとともに自らの学びにもなったこと等のコメントがありました。

また、牧田センター長より、新たに4名の先輩スピーカーに対し、鹿児島大学名誉キャリアサポーターの委嘱状が授与されました。

最後に、富永茂人同窓会連合会会長より挨拶があり、学生の皆さんには、鹿児島大学で経験したことを活かして、社会でやりたいこと・やれることを頑張ることを願って欲しいこと、自分の力を磨いていずれは後輩にアドバイスする立場になって欲しいこと、同窓会としても皆さんを心から応援していること等が述べられ、本セミナーを締めくくりました。

